

笠岡高校では、令和3年度入学生より

i P a dを活用した



新たな学びを推進します

今や、仕事でも家庭でも、社会のあらゆる場所でICTの活用が日常のものとなっており、これからの時代を生きる子どもたちにとって、パソコンやタブレット端末は、鉛筆やノートと並ぶマストアイテムであり、社会を生き抜く力を育み、子どもたちの可能性を広げるために必要不可欠なものとなっています。

文部科学省は、児童・生徒1人1台端末（パソコン、タブレット端末）と、高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備するGIGAスクール構想を推進しています。

本校では現在、生徒がスマートフォンを様々な場面で使用しています。ここで得られたノウハウをもとに、令和3年度入学生よりi P a dを活用することにより、学びの方法が広がります。

今後、**本校が指定するi P a dを購入**していただき、生徒1人1台端末の環境を実現していくこととしていますので、保護者の皆様の御理解と御協力をお願いいたします。

「1人1台端末」の活用により、このような学びが実現できます。



シミュレーションなどのデジタル教材を用いた思考を深める学習



一人一人の習熟の程度等に応じた学習



インターネットを用いた情報収集、写真や動画等による記録



複数の意見・考えを議論して整理



1人1台端末を活用した家庭学習、オンライン授業



グループでの分担、協働による作品の制作

文部科学省「学びのイノベーション事業」実践研究報告書より

笠岡高校が iPad を選んだ理由

軽くて持ち運びしやすい



約 500 g (一般的なモバイルノートパソコンは約 1 kg) と軽く、持ち運びがしやすく、授業だけでなく探究活動などのシーンで活用できる。

写真・動画が活用しやすい



アウトカメラがついており、必要な写真や動画を撮影後、簡単に編集・共有することができる。

思いついたことを共有しやすい



Apple pencil は紙に鉛筆で書くような書き心地が特徴で、様々な場面で素早くメモを取ったり、図を描いたりすることができる。

1人1台端末導入についてのQ & A

Q 全ての県立高校で同じ端末を導入するのですか。

A 導入する端末は県立高校ごとに異なります。

笠岡高校では現在、iPad 本体 (第 8 世代 32 GB) ・ Apple pencil ・ 県指定のフィルタリングソフト ・ 電子辞書アプリ等を購入物として検討しています。

Q すでに個人で所有している端末を学校に持ち込むことはできませんか。

A 端末は、学校の教育活動で日常的に使用するため、不適切なサイトへの接続や有害なファイル等のダウンロードを制限し、端末を正常に保つ必要があります。このため、各端末に専用の管理ツールを導入し、適切に管理したいと考えております。端末が異なることで、ネットワークにつながらないなどのトラブル発生時に対応が困難になることから、学校が指定する端末の購入をお願いします。

Q 端末は家庭で使うことができますか。

A 端末は、家庭での学習で活用しますので、毎日家庭に持ち帰ることになります。

Q 経済的な事情で、端末を購入することができない場合はどうすればよいですか。

A 住民税非課税世帯等で、端末を購入することができない家庭の生徒に対しては、貸出用端末を貸与する予定です。

Q 家庭での通信料は誰が負担するのですか。

A 家庭での負担となります (学校での通信料は県が負担します)。今後、家庭での活用が増える見込みですので、Wi-Fi などの安定した通信環境の整備に御協力をお願いします。

Q 学校で iPad の充電はできますか。

A 学校ではできません。充電は各家庭で行っていただきます。

お問い合わせ先 岡山県立笠岡高等学校
ICT 検討委員会 TEL:0865-62-5128

